

50歳という節目

山本 洋子



自分がこの秋に50歳になるなんていまだに信じられないでいる。

先日、生命保険会社に勤めていた同期5人とミレニアム年ということで新大久保で待ち合わせ、BTSファンの幹事が予約してくれた韓国料理屋で久しぶりの再会を果たした。

三十年前の職場はまだ。バワハラ・モラハラ・セクハラなんて言葉が浸透してなかった時代。先輩たちのいじめにも近い指導に耐え(笑)最後の新人と呼ばれて四年間も下積みを経験した私たちは戦友に近い感覚がある。

みんな子持ちの主婦になり、まだ小学生の子供をもつ人もいて立場はそれぞれ違うけれ

ど、昔話に花が咲いてとても幸せな時間を過ごすことができた。当時はまだそれほどパソコンも普及しておらず手作業処理の多い事務職は本当にしんどくて体調も壊したりしていたけれど、こうして何十年も続く仲間がいてくれるのはあの頃頑張ったご褒美だと今にして思う。

韓国料理とお酒に舌鼓をしつつ、更年期や介護やら子育ての話題でさすがに年齢を感じたが、いつまでもみんな仲良くこれからも健康でいられたらいいなと思う。

そして、約十年ぶりに集合したので、これからは年一で集まろうと約束してそれぞれの帰路についた。

